

定例会議資料	令和4年の被疑者取調べ監督の実施結果について	令和5年1月11日 総務課
--------	------------------------	------------------

### 監督対象行為の種類

- ・ やむを得ない場合を除き、身体に接触すること。
- ・ 直接又は間接に有形力を行使すること。
- ・ 殊更に不安を覚えさせ、又は困惑させるような言動をすること。
- ・ 一定の姿勢又は動作をとるよう不当に要求すること。
- ・ 便宜を供与し、又は供与することを申し出、若しくは約束すること。
- ・ 人の尊厳を著しく害するような言動をすること。

### 1 被疑者取調べの視認状況

	1～6月（上半期）		7～12月（下半期）		計	
	取調べ件数	視認回数	取調べ件数	視認回数	取調べ件数	視認回数
H30	4,736	4,355	4,370	4,064	9,106	8,419
R1	3,677	3,467	4,182	3,738	7,859	7,205
R2	3,964	4,154	4,257	4,842	8,221	8,996
R3	4,246	4,579	4,479	4,815	8,725	9,394
R4	3,715	4,139	3,990	4,576	7,705	8,715

### 2 監督対象行為の絶無に向けた取組

	H30	R1	R2	R3	R4
視認に基づく通知件数	9	5	0	0	4
監督対象行為の発生件数	0	0	1	0	0

#### (1) 監督対象行為の発生状況

県内では過去に5件の監督対象行為があり、近年では令和2年に発生した。

#### (2) 被疑者取調べの視認に基づく捜査主任官等への通知

令和4年中は4件を通知したが、監督対象行為は認められなかった。

#### (3) 指導・教養

ア 各会議において、監督対象行為の絶無に向けた指示を実施した。

イ 警察学校において、入校生に対する基礎的教養を実施した。

ウ 警部以下の警察官を対象として、SA試験（×式10問）を実施した。

### 3 被疑者取調べに関する調査

	H30	R1	R2	R3	R4
調査	4	4	10	6	6

令和4年中は6件の調査を実施したが、監督対象行為は認められなかった。